

令和6年6月末のSNS型投資・ロマンス詐欺発生状況について

- 1 6月中の発生状況
 - ・ 被害件数 11件
 - ・ 被害金額 約9,699万円
- 2 令和6年6月末の発生状況
 - ・ 被害件数 30件
 - ・ 被害金額 約3億6,530万円
 - ・ 手口別

区 分	令和6年 6 月末		被害額 (万円)
	件数	うち未遂	
合 計	30	0	36,530
SNS型投資詐欺	16	0	21,458
SNS型ロマンス詐欺	14	0	15,072
投資名目	11	0	14,627
その他のロマンス等名目	3	0	446

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。

- ・ 年代別

被害者の年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代 (65歳未満)	60代 (65歳以上)	70代	80代	90代
人数	0	0	2	4	6	9	7	2	0	0

※ 高齢者率 30.0%

- ・ 男女別 男性18人、女性12人

3 被害の傾向

6月中は、SNS型投資詐欺が6件、SNS型ロマンス詐欺が5件発生しました。

< SNS型投資詐欺の被害例 >

被害者は、SNSアプリで投資に関する広告を見て興味を持ち、広告にアクセスし、アクセス先で別のSNSアプリで友達登録した者と連絡を取るようになりました。

相手からFX投資を勧められ、その後、取引所の代表を名乗る者からもアドバイスを受け投資を始めたところ、実際に投資で利益が出ている画面をインターネット上で確認したことにより、被害者は、自分が儲かっているものと信じ、令和6年5月13日から6月6日までの間、合計12回にわたり、インターネットバンキングから合計920万円を振り込み、現金をだまし取られたもの。

< SNS型ロマンス詐欺の被害例 >

被害者は、令和5年8月上旬頃、ビジネスマッチングアプリで外国人女性を名乗る者からメッセージが届いたため、SNSで連絡を取り合うようになり、女性から「投資をした方がいい」「金融アナリストの叔母が居て、叔母のデータどおりに運用すれば簡単にお金を増やせる」等と持ちかけられ、その後も投資で儲けているかのような写真が送られてくるなどしたことから、女性の話を信用し、女性の説明に従い指定されたアプリをダウンロードして投資を行うことにしました。

その女性が運用する方法や売買のタイミングを説明してきたことから、その説明に従いアプリを操作したところ利益が出たように表示され、実際に利益分のお金として1万4千円が被害者の口座に入金されたため、本当に利益が出ているものと信じ、その後も投資名目の振り込みを繰り返しました。

その後も「検証金が必要だ」などと言われ、最終的に計17回にわたり、約1,199万円を振り込みましたが、「利益が1,000万円を超えていて、税金の支払いが必要だ」などと言われたため、不審に感じて警察に相談し、詐欺の被害に遭っていることが判明したものの。

4 令和6年6月末の「声掛け」等による被害の未然防止状況

- ・ 未然防止件数 10件
- ・ 未然防止金額 約747万円
- ・ 未然防止率（阻止率） 25.0%

金融機関		配送業者		コンビニ		その他	
件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)
5	612	0	0	4	135	1	0

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。